

Ichiryu - Jyuku

一流塾

一流塾 設立趣意

塾長 一柳 良雄

激動の時代、混迷を極める政治・経済・社会環境の最中であって、21世紀の日本経済が持続的成長と発展を遂げていくためには、時代の変化を的確に先読みし、自らを変革し、瞬時に対応していくことが不可欠です。

改革の礎を成すのは個々の企業であり、スピード、情熱、チャレンジ精神をもった「起業家」、「オーナー経営者」ならびにその「二世経営者」、そして、大企業のチャレンジ精神にあふれる経営幹部こそが、担い手として、大きな期待を背負っています。

翻って今日の産業界を鑑みるに、真の経営者足りうる人材が不足しているという現状も懸念されています。今、日本が世界の変化について行けず世界の視野から沈んでいくことに対し極めて強い危機感を抱いています。

そこで次代を牽引せんとする情熱と志をもったリーダー、オーナー、経営者が「人間力」と「公の精神」、「全体最適対応力」やグローバルな視点を涵養する機会を提供し、ここから真の経営者に足りうる人材を輩出することで、21世紀の日本経済に貢献することを目的として、2008年5月に一流塾を創設するにいたしました。

リーダーは常に学び、挑戦し、勇気と元気と知恵をもって、不断の努力をし続ける存在でなければなりません。座学だけにとどまらず、一柳アソシエイツのネットワークの中から厳選した政・官・財等の最高峰の講師陣との人間的接触を通じて、生の経営哲学や人生訓を体感し、大局観を養い、自己改革へと繋げ、もって、国際社会の一員として、活躍、飛翔を遂げられる人材を育成していきたいと考えています。

次代を担うリーダー達を育て、彼らが情熱と志を持って経営に取り組み、事業を通じて、社会へ貢献して行く環境づくりに、汗と知恵を出して応援していくのは、我々シニア世代の未来に対する責務であると考えています。「立派な経営者を育てたい」という思いと情熱を共有する尊敬する人生の先輩や仲間とともに、勇気をもって、取り組んでいく所存です。



一流塾 開塾にあたり

一流塾 特別顧問
東洋大学総長、元財務大臣
塩川 正十郎

いうまでも無く、教育改革は、国家百年の計であり、一国の行く末を左右する重要な政治的課題であることは歴史が証明しています。百五十年前のインドに独立運動を起こし、偉大な政治指導者であり宗教家であったマハトマ・ガンジー翁も、為政者が犯してはならない七つの罪の中で、「人格なき教育」と「道徳なき商業」を説いています。

他方、今日のわが国では、青少年から政、官、財界に至るまで、自らの都合しか省みない、いわば道徳的観念や倫理観の欠如に起因する犯罪や不祥事が頻繁にみられることは残念でなりません。こうした問題について教育、とりわけ「私塾」という立場から取り組んでいくことは、我々人生の経験者としての責務であり、喫緊の課題でもあるでしょう。かかる状況の中、「一流塾」が開塾するに至ったことについて、誠に喜ばしく思うとともに、大きな期待をもっています。

かつて、わが国では、「経済一流、政治三流」等と言われましたが、およそ、いつの時代にもリーダーに求められる資質の本質や基本的精神は大きく変わるものではありません。グローバルな視点から、「人間力」、「公の精神」、「全体最適対応力」を涵養せんとする本塾の趣旨に大いに賛同しています。

塾長の一柳君と私は同郷であり、高校の先輩、後輩の関係ですので若いときから良く知っています。霞ヶ関の高級官僚の地位を捨て、天下りをせず、単身一柳アソシエイツを立ち上げて9年間、その志と情熱はいささかも揺らぐことなく、多くの信頼出来る仲間を支えられ、年々、頼もしく成長を遂げています。

一流塾の最高峰の講師陣は、皆、その志、情熱、信頼、のネットワークで繋がった本物であり、経験豊かで人間力溢れる文字通り各界を代表する人物ばかりです。当塾が、「教育」を通じて、多くの経営者の心に影響を与え、21世紀の日本経済の活性化と心豊かな社会の実現に貢献してことを祈念しています。

(平成21年4月寄稿)



一流塾の特色

経営者に必要な帝王学や全体最適対応力を養う

経営論や最新の時事問題にとどまらず、事例・経験・歴史の検証により、経営者に必要な帝王学や「全体最適対応力」（事業全体の観点から大局的に鳥瞰、俯瞰する力）や戦略的経営に求められる基軸を涵養します。

人間的接触を重視

座学だけにとどまらず、人間的接触を重視し、塾生相互のみならず、一柳や講師陣との懇親会や、合宿等で「人間力」の醸成に努めていきます。

温故創新（当塾特別顧問 福川伸次氏の造語です）

事例・経験・歴史の検証により、そこから新たな知恵を見出していきます。

塾長・一柳の尊敬する友人・知人で講師陣を構成

塾長である一柳の多彩なネットワークの中から、政・官・財・文化人等の最高峰の講師陣をお迎えし、「公の精神」を学び、講義とディスカッションを行います。

講師陣は、人間力溢れる本物を持つ「人生の達人」

人生の達人には、次代を背負う人たちを立派に育てる責務があります。当塾の講師陣は、志、品性、学識に長け、「立派な経営者を育てたい」という思いと情熱を持つ人生の達人で構成しました。

塾生と講師陣が「手作り」で組み立てるカリキュラム

塾生と講師陣と一緒に工夫しながらカリキュラムを創り上げていく「手作り型」の塾です。

一流塾で得られる成果

「本物」と身近にふれ合うことで、「本物」に一步近づく

当塾の講師は人生において全てを体験された「本物」ばかりです。その本質を、学び、そこから何かを自分のものにするによって、本物に一步近づけます。

経営者としての基軸を形成

戦略的経営に必要な確固たる意志決定の基軸を形成します。

世界に通用する視野の醸成

グローバルの実態や、グローバル共通の潮流、日本の独自性と貢献分野等を知ることによって世界に通用する視野を醸成し、日本を再発見し、今後不可避であるグローバル競争に対応する力を身につけていきます。

「本物」との「付き合い方」を知り、「本物」同士のネットワークを持つ

当塾は講師陣または受講生同士の人間的接触を重視し、講義後の講師を交えた懇親会の場において、さらに議論や懇親を深めることで、「本物」との付き合い方を学び、本物同士の人的・知的ネットワークを構築していきます。

自己の内面の文化を創造

経営テクニックの習得だけでは得られない、自己のモノサシや内面の文化も創造していきます。

第2期一流塾 開催概要

●名称:一流塾

●主催:株式会社一柳アソシエイツ (<http://www.ichiryu.org/>)

●開催期間:平成21年4月～平成22年3月、定例会10回

第1講義 15:00～16:30

第2講義 16:45～18:15

懇親会 18:30～20:30

●開催場所:東京ステーションコンファレンス サピアタワー(東京都千代田区丸の内1-7-12)

●受講対象:原則として、以下の①～④の条件を満たす方

①オーナー経営者、次(時)代を担う二世経営者、ベンチャー経営者並びにチャレンジ精神を有する経営幹部等

②上場企業もしくは、売上高おおむね10億円以上

③30代～50代の方

④「三方良し(注)」の理念ならびに当塾の定める「倫理規定」に賛同していただける方

(注)“三方良し”とは、近江商人が考えた経営哲学。「売り手良し」、「買い手良し」、「世間良し」。近江商人は、人々の信頼を得ることが何より大切。そのための心得として、取引は、当事者だけでなく、世間のためにもなるものでなければならないことを強調したもの。

●塾生:39名

●倫理規定

1. 当塾もしくは当塾関係者の名誉もしくは信用を傷つけるような行為を行なわない。
2. 当塾講義・会合などの場において、一切の営利活動を行なわない(営利活動とは、商談・宣伝文書の配布・営利団体への加入の勧誘などの経済的利益を目的とした行為をいう)。
3. 塾生名簿・当塾関係者名簿を営利の目的で使用しない。
4. 当塾もしくは当塾関係者の名前を無断で営利目的に使用しない。
5. 当塾もしくは当塾関係者が作成した講義資料の複製並びに二次利用を行なわない。
6. その他、法令違反、公序良俗に反する行為を行なわない。
7. 当塾は、以上の規定に反した塾生に対して、退塾を求めることがある。

第2期一流塾 年間プログラム

回数	日付	時間	テーマ	スピーカー(敬称略)	肩書
第1回	4月16日 (木)	15:00～ 16:30	□塾の運営方針と一柳の講演 『開塾にあたりー出でよ志ある経営者達ー』	□一柳良雄	塾長、(株)一柳アソシエイツ代表取締役&CEO、 元通産省総務審議官
		16:45～ 18:15	□【開塾式】自己紹介 講師紹介	□塩川正十郎 □講師数名	塾特別顧問、東洋大学総長、元財務大臣
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 平沢勝栄	衆議院議員
第2回	5月14日 (木)	15:00～ 16:30	□『マスコミから見た企業の危機管理対応 ーだれが会社を守るのかー』	□齋藤正利	㈱毎日新聞社社会部編集委員
		16:45～ 18:15	□『オーナー経営特有の課題とその解決の為の マネジメントサービスーグローバルな視点からー』	□堀新太郎	ベインキャピタル・ジャパン会長、 元ベイン・アンド・カンパニー日本代表、現名誉顧問
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 三屋裕子	スポーツプロデューサー
第3回	6月18日 (木)	15:00～ 16:30	□『熱意ある経営ーなくなつては困る、といわれる会社ー』	□木村皓一	㈱ミキハウス代表取締役社長
		16:45～ 18:15	□『世界はどう動く、企業をどうする ー求められる経営者の資質ー』	□福川伸次	塾特別顧問、(財)機械産業記念事業財団会長、 元通産省事務次官
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 残間里江子	プロデューサー
第4回	7月10日 (金) 7月11日 (土)	15:15～ 16:45	□『グローバルな世界で学んだ「リーダーシップ論」』	□渡邊五郎	森ビル㈱特別顧問、元三井物産㈱副社長
		17:00～ 18:00	□『ベンチャー政治家 田中角榮論』	□一柳良雄	塾長、(株)一柳アソシエイツ代表取締役&CEO、 元通産省総務審議官
		19:10～ 21:30	□【懇親会】	特別ゲスト 藤末健三	参議院議員
第5回	9月17日 (木)	15:00～ 16:30	□『吉本“全国化”戦略に学ぶ企業経営のあり方』	□木村政雄	木村政雄の事務所代表、フリープロデューサー
		16:45～ 18:15	□『混迷の時代に企業人として考えるべきこと』	□細谷英二	㈱りそなホールディングス取締役兼代表執行役会長
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 小池百合子	衆議院議員、元環境大臣・防衛大臣
第6回	10月15日 (木)	15:00～ 16:30	□『日米経営比較 ーグローバル経営のデファクトスタンダードー』	□村井 勝	TXアントレプレナーパートナーズ代表、元コンパック㈱会長、 元アントレプレナー・オブザイヤー・ジャパン審査委員長
		16:45～ 18:15	□『金融経済情勢の展望と企業経営』	□福井俊彦	キャングローバル戦略研究所理事長、日本銀行前総裁
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 安倍晋三	衆議院議員、元内閣総理大臣
第7回	11月19日 (木)	15:00～ 16:30	□『「やってみなはれ」を実行した佐治敬三』	□津田和明	サントリー㈱元副社長、 独立行政法人日本芸術文化振興会前理事長
		16:45～ 18:15	□『よい会社・よい経営者ー産業と市場の再生ー』	□斉藤 惇	㈱東京証券取引所グループ取締役兼代表執行役社長
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 渡部恒三	衆議院議員、元衆議院副議長、前民主党最高顧問
忘年会	12月3日 (木)	18:00～ 21:00	第1期・第2期合同開催		TOKYO JOHN BULL (朝日生命大手町ビル28F、サビアタワー向い)
第8回	1月21日 (木)	15:00～ 16:30	□『美の心ー芸術感性を経営に活かすー』	□絹谷幸二	日本芸術院会員、東京芸術大学教授、洋画家
		16:45～ 18:15	□『愛・氣・創造で世界のオンリーワンへ』	□島 正博	㈱島精機製作所代表取締役社長
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 野田聖子	衆議院議員、元消費者行政推進担当・宇宙開発担当大臣
第9回	2月18日 (木)	15:00～ 16:30	□『Web時代のマーケティングー経営者の視点からー』	□岩田彰一郎	アスクル㈱代表取締役社長兼CEO
		16:45～ 18:15	□『グローバル経営の勘所ー醤油をキーワードにしてー』	□茂木友三郎	キッコーマン㈱代表取締役会長・CEO
		18:30～ 20:30	□【懇親会】	特別ゲスト 西川善文	㈱三井住友銀行顧問、 前日本郵政㈱取締役兼代表執行役社長
第10回	3月17日 (水)	15:00～ 16:30	□『世界潮流と日本の進路ーわが国の経営者の役割ー』	□寺島実郎	(財)日本総合研究所会長、多摩大学学長、 ㈱三井物産戦略研究所会長
		16:45～ 17:30	□『21世紀の経営者へのメッセージ ー20世紀の世界と日本の教訓ー』	□塩川正十郎	塾特別顧問、東洋大学総長、元財務大臣
		17:30～ 18:20	□【卒塾式】	□同上	
		18:30～ 20:30	□【懇親会】		